

自治会が備えてきた防災装備品

5・6丁目自治会では、平成23年度から防災活動の推進のため、スタンドパイプという消火栓につないで放水できる器具を始めとして防災装備品の充実努めてまいりました。東京都は「地域の底力再生事業助成」という町会・自治会が行う地域の課題を解決するための取組みを支援する事業を行っていますが、自治会としてそこに申請することにより、装備合計136万円のうち84万円を助成金で獲得して自治会財政に貢献、防災活動の充実に資してきました。以下はその一覧です。

防災装備品	実質負担（年度）	保管設置場所	金額
スタンドパイプ1号 [Ⓐ]	自治会（H23年度）	現在、松原5-22-8 私道袋小路奥	20万円
スタンドパイプ2号	昭和信用金庫様より 寄贈（H24年度）	松原6-36私道	22万円
スタンドパイプ3号 [Ⓑ]	都「地域の底力」助成金（以下「底力」）（H25年度）	自治会館左脇、箱の中	20万円
スタンドパイプ4号 （3号と同じタイプ）	「底力」（H26年度）	赤羽根公園防災倉庫	20万円
カセットガスボンベ発電機 [Ⓒ]	自治会（H26年度）	自治会館内防災倉庫	10万円
防災倉庫 [Ⓓ] 、組み立て式簡易トイレ [Ⓔ] 、救出救助工具セット	「底力」（H27年度）	赤羽根公園防災倉庫	30万円
アルミ製車いす [Ⓕ] 、無線機		自治会館内防災倉庫他	
キャスター付格納箱、追加ホース1本	「底力」（H28年度）	松原5-22-8私道袋小路奥	14万円

※スタンドパイプには全て、飲み水用蛇口・ホース3本も含む



Ⓐ



Ⓑ



Ⓓ



⇔ Ⓔ



Ⓕ ⇨



↑ Ⓒ